

オンライン RLI セッションの進め方

パート I

サンプル

*パート I サンプルでは、DL の皆様が、参加者への「事前質問集」の項目を中心に発問して進行する例を示しています。
「参加者テキスト 資料集」や「ビデオ」を適宜「画面の共有」に挿入したり引用したりして、セッションを展開しましょう。



RLI 日本支部 ファシリテーター委員会

担当：本田博己（RID2840 PDG）

1. ロータリーにおけるリーダーシップ

1. 自己紹介（ファシリテーターのみの場合） 1分以内
2. 本セッションの加わり方・役割での位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 3分
 - リーダーシップの特性を探求する。
 - ボランティア団体や市民団体におけるモチベーションの高め方を議論する。
 - あなた自身のリーダーシップのスタイルを考察する。
4. セッション 約40分
 - (1) ビジネスにおけるリーダーシップとロータリーにおけるリーダーシップの違いは何でしょうか？
 - (2) 良いリーダーと信じる人の特性をリストアップしてください。その中でどの特性が重要と考えますか？ その理由は？

*参加者自身の日頃のリーダーシップの発揮の仕方が、「参加者テキスト 資料集」2ページのリーダーシップ分類のどれに当てはまるのか考えてもらう。
 - (3) ロータリーにおけるリーダーの役割とは何でしょうか？
 - (4) ロータリークラブにおいて、リーダーシップとフォロワーシップ（followership）はどのように発揮すべきでしょうか？
5. まとめ 3分

ロータリーはリーダーの集まりですが、クラブは、権限を持った固定したトップが指示・命令する組織ではありません。会員の平等・対等な関係が前提となります。

ロータリーでは、会員全員が必要に応じてリーダーシップを発揮するよう期待されています！

2. 私のロータリー世界

1. 自己紹介（ファシリテーターのみの場合） 1分以内
2. 本セッションの加わり方・役割での位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 3分
 - ロータリーの目的について議論する。
 - ロータリーの組織構造について理解する。
 - ロータリーの組織は、ロータリアンとしての私をどのように支援してくれているかを述べる。
4. セッション 約40分
 - (1) あなたは入会前と入会後でロータリーに対する印象は変わりましたか？ どのように変わりましたか？
 - (2) あなたは、中学生に「ロータリークラブって何ですか？」と聞かれたらどう答えますか？
 - * この問いは難問です。ロータリーを知らない人にもわかりやすく、簡潔な表現を考えてもらいます。
 - (3) ロータリーの組織としてどのようなものがありますか？ その役割は何ですか？
 - * 「参加者テキスト 資料集」4ページの、逆ピラミッドの組織図を見た感想を出し合います。
 - (4) 私たちの使命は何でしょうか？ ロータリーって何ですか？
 - * 「参加者テキスト 資料集」3～7ページの、「ロータリーの目的」や「ロータリーの戦略計画」などを参考に話し合います。
5. まとめ 3分

ロータリーは、私たちロータリアン、私たちのクラブから始まります。そして、世界的ネットワークとしてのロータリーには世界に120万人の奉仕を志す仲間がいます。地域的課題の解決から世界的課題の解決まで、ロータリーの世界は大きく広がります。

3. 倫理と職業奉仕

1. 自己紹介（ファシリテーターのみの場合） 1分以内

2. 本セッションの仕組み・スタイルでの位置づけを確認 1分以内

3. セッションの目標の確認 3分

- ロータリーの指導原則に含まれる倫理観を学ぶ。
- 「四つのテスト」の意義を話し合う。
- クラブにおける「職業奉仕」の実践について話し合う。

4. セッション 約40分

(1) あなたはどのようなことを大切にしてお仕事をされていますか？

***参加者全員に、それぞれの職業観を聞いてみましょう。**

(2) 「四つのテスト」は、ロータリーの職業倫理についての声明です。「四つのテスト」はロータリーの職業奉仕をもっとも簡潔に表した言葉だと言われています。

あなた自身の職業に、四つのテストをどのように反映されていますか？

***「参加者テキスト 資料集」8ページ参照**

(3) 『参加者テキスト 資料集』9ページの「職業奉仕のアイデア」はRIが推奨する「職業奉仕」の活動事例です。あなたの「職業奉仕」観は広がりましたか？

***「参加者テキスト 資料集」9ページ参照**

5. まとめ 3分

ロータリーは、その歴史の初期の頃から、職業倫理（Vocational Ethics）を大切にしてきました。「中核的価値観」の中では、

「高潔性」（Integrity）がそれに当たります。

自らの生活および職業、そしてクラブの活動の中に「職業奉仕」を実践する機会は無数に存在します。

4. 財団 I 私たちの財団

1. 自己紹介（ファシリテーターのみの場合） 1分以内
2. 本セッションの仕組み・役割での位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 3分
 - ロータリー財団の基本的目標、プログラム、および資金調達について理解する
 - クラブにとってのロータリー財団の重要性と価値について議論する
 - 各ロータリアンが TRF へ寄付をする必要性を考える

4. セッション 約 40 分

*セッションの冒頭、TRF ビデオ「皆様のおかげで」（1分40秒）を

「画面の共有」に挿入し、視聴してもらおう。

- (1) ロータリー財団と聞いて何を連想しますか？
- (2) ロータリー財団について知っていることはどんなことでしょうか？
- (3) 国際ロータリーとロータリー財団の違いは何でしょうか？
国際ロータリーがロータリー財団を持つ意義は何でしょうか？
- (4) ロータリー財団の使命は何でしょうか？
- (5) ロータリー財団への寄付には、どのようなものがあるでしょうか？
また、クラブでは、財団に対する寄付をどのように集めていますか？

*「参加者テキスト 資料集」10ページ 参照

- (6) 自分自身の財団寄付額がどのくらいあるか知っていますか？
また、調べたことがありますか？

5. まとめ 3分

国際ロータリーがロータリー財団を持つ意義についてご理解いただけただけでしょうか。ロータリー財団については、パートII、パートIIIでも、さらに学びます。

5. 会員の参加を促す

1. 自己紹介（ファシリテーターのみの場合） 1分以内
2. 本セッションの仕組み・スタイルでの位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 3分
 - クラブ会員にロータリー活動への参加を促すことの価値を確認する。
 - 会員をクラブ活動に巻き込み、ロータリークラブを強化するための戦略を議論する。
 - 会員の参加を促すための方法を探る
4. セッション 約40分
 - *セッションの冒頭、RIビデオ「ロータリーへようこそ」（約1分）を「画面の共有」に挿入し、視聴してもらう。
 - (1) あなたはロータリークラブのどこに魅力を感じて入会し、なお今も在籍しているのでしょうか？ あなたがロータリーを続ける理由は？ 入会の動機と継続の理由について考えましょう。
 - (2) あなたがクラブに入会した時のことを思い出してください。オリエンテーションや新会員研修の機会がありましたか？ 新会員に対して、どのような参加を促す工夫があったらよかったですか？
 - (3) あなたのクラブは会員の参加を促すためにどのような工夫をしていますか？ 例会の工夫は？ 奉仕プロジェクトへ参加させる工夫は？ 同好会などがありますか？ その活動は活発ですか？
 - (4) クラブ会員の参加を促し満足度を高めるために何が必要だと思いますか？ *「参加者テキスト 資料集」17ページ 参照
5. まとめ 3分

私たち一人一人が、ロータリーに積極的に参加する（Engage）ことがクラブ、そしてロータリーを強くします。「会員満足度アンケート」などを活用してクラブ会員の参加意識を継続的に調査することをお勧めします。

6. 奉仕プロジェクトを創造する

1. 自己紹介（ファシリテーターのみの場合） 1分以内
2. 本セッションの仕組み・ルールでの位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 3分
 - あなたのクラブの奉仕プロジェクトを見極め、立案し、組織し、要件を満たし、実行することを学ぶ。
 - 奉仕プロジェクトのための事業計画を開発する
 - 奉仕プロジェクトの成功を評価する方法を学ぶ
4. セッション 約 40 分
 - *セッションの冒頭、RI ビデオ「可能性を現実」に（1分30秒）を「画面の共有」に挿入し、視聴してもらう。
 - (1) あなたのクラブにおける、過去3年間の社会奉仕活動や国際奉仕活動の例を挙げてください。
 - 1-1 それは、どのような事業ですか。
 - 1-2 それは、いままでの事業と比較して何か創造的あるいは独創的な内容でしたか。
 - 1-3 それは、どういった理由から始められた事業ですか。
 - 1-4 その事業に対し、クラブの会員はどのように関わりましたか。
 - 1-5 そのための資金はどのようにして調達しましたか。
 - 1-6 その事業により、どのような成果が上げられましたか。
 - 1-7 その事業は今後も継続していく予定ですか。
 - *上記の質問に対する答えを意識することで、クラブの奉仕プロジェクトの全体像や課題を整理することができます。
 - (2) もし、「あなたが奉仕プロジェクト委員長に任命されたら…」、どのような活動を実行してみたいとお考えですか。

新規性、創造性、独創性、実行可能性、クラブ会員の協力を得られるか、資金調達の可能性、被奉仕者への影響（事業の成功性）、継続性、持続可能性などを考慮して考えてみましょう。
5. まとめ 3分

奉仕プロジェクトを開発するのは、ロータリークラブ会員であることで体験できる醍醐味の一つです。一部の限られた会員だけで開発を進める

より大勢の会員に参加してもらう方がロータリーらしい取り組みです。